

くろの広報

第290号

発行 黒野自治会連合会  
印刷 ヨツハシ株式会社

## 謹賀新年 平成三十年新春にあたり

黒野自治会連合会 会長 野々村 文彦



黒野地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。気持ちも新たに新春をお迎えになったことと存じます。心よ

りお祝詞申し上げます。

今年も、地域の多くの若人が新成人として、大人の仲間入りをされます。新成人となられます皆さんおめでとうございます。

また、この黒野の成人式に出席をする為に、多くの方が遠路より飛行機、新幹線等を利用して帰郷されたとお聞きしました。故郷は「心の思い出の地」であると共に、懐かしい人々との再会を喜び合える場所でもあります。

さて、ここ近年もいろいろと大変な出来事が起きました。熊本地震は、普段起きている確率の少ない地域で予想外の被害をもたらしました。地域によっては、集落が壊滅状態となる非常に痛ましい事態となり、改めて被災地の方々にお見舞いを申し上げます。『災害は忘れたころにやってくる』のことわざを思い出しますが、今の時勢では、いつなごき天災が起きてもおかしくありません。日本各地ではゲリラ豪雨が頻繁にあり、河川の氾濫や、山崩れによる土

砂災害で多くの人命や家屋が失われています。『災害から身を守る』ため、平日頃地域の防災組織固めを強くし、研修・講習を受け、しかるべく時の対応がいかにも出来るか、習得していくことが大切です。当地域も防災に対する自治連合会及び各種団体が協力、連携をして組織作りに取り組んでおります。

緊急避難時の弱者となる要支援、近隣高齢者への声かけ、見守り等これから取り組んでいく課題は多くありますが、地域の皆さんとの協力により解決していきたいと思えます。

また、政界に目を向けると、昨年十月には安倍内閣が解散し、それに伴う国政選挙は自公民が三分の二を超える議席確保、内閣は統投となりました。しかし、政治は考への相違により、いつかは分裂核化されるのが常です。『政治』は万人の思い通りにはいきません。これからの政界が上手く廻り国民の生活が良くなるのを期待するばかりです。

新成人の皆さん、今後共、地域黒野へのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

## 岐阜生まれの黒野城主を顕彰

岐阜市議会議員 信田朝次



昨年末、愛媛県大洲市へ「黒野城と加藤貞泰公研究会」を代表し、「貞泰公顕彰碑」の除幕式に参列しました。昨年は、黒野城主であった貞泰公が、米子領主を経て伊予大洲城へ入場して400年目の年であり、その生誕地が岐阜市内端話であることが会の研究により発見できた年でもありました。これを記念し、研究会から、大洲城の本丸に碑を贈り、大洲市長はじめ関係者でお祝いしました。正面の文字は、細江岐阜市長が揮毫し、側面には「生国濃州岐阜橋詰」「大洲入城四百年記念」、裏面には「黒野城と加藤貞泰公研究会」の名が刻まれております。5年前に大洲市の研究団体から、黒野城址に同様の顕彰碑が贈られており、二つのお城の結びつきが強まりました。

四国、愛媛県をご旅行されることになりましたら、是非、大洲城にも立ち寄りご確認下さい。



▲12.3 加藤貞泰公顕彰碑除幕式



▲加藤貞泰公について大洲市長らと歓談

## 謹賀新年 新成人を祝う

岐阜市議会議員 黒田育宏



黒野地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。よき新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、今年も多くの若人が成人式を迎えられ、大人の仲間入りをされます。新成人となられます皆様、おめでとうございます。

選挙権年齢が20歳以上であった昨年までは、成人式をもって大人の仲間入りをした、との意識がございましたが、昨夏の参議院議員選挙から、選挙権年齢が、18歳以上に引き下げられたことにより、今後は、成人式をもって大人の仲間入りをした、との意識も薄れていくように思われます。

さて、岐阜市では昨年1年間に、新市庁舎建設計画の公表、少子・高齢化社会対策として岐阜連携都市圏の形成に向け3市3町と連携協約を締結、岐阜市民病院に最新鋭手術支援ロボット「ダヴィンチXi」導入などの事業が推進されました。そんな4期16年の細江市政も、2月をもって新しい市政に変わります。

一方、黒野地区では、数年後に東海環状自動車道とインターチェンジの開通が見込まれております。そのインターチェンジへのアクセス道路も着々と作業が進められています。当地区にとって、大きな変革の時期を迎えています。この変革の時期における諸課題を、皆様と共にしっかりと取り組んで参ります。

最後になりましたが、今年1年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 謹賀新年 広域連携の重要性

岐阜市議会議員 郷 英明



新年あけましておめでとうございます。黒野地区の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、今年も多くの新成人の方が大人の仲間入りをされます。おめでとうございます。

そして、ご両親、ご家族の方々にお慶び申し上げます。さて、今日我が国は、かつて類を見ない人口減少・少子高齢化を迎えようとしています。2060年には、1億人を割ると見込まれています。この問題は、いつしか限界集落という言葉を生み、更には消滅可能性都市という強烈な印象を持つ言葉に発展し、地方における地域経済や地域社会を維持することが困難になり、衰退していくことが懸念されます。

このため、住民生活に密接に関わる身近な基礎自治体である市町村間の水平補完・水平連携のもと、地域経済の活性化や社会基盤の整備、行政サービスの向上などに取り組むことにより、住民生活の安定と充実を図ることが重要となっています。岐阜市は昨年6月に連携中核都市宣言し、9月からは3市3町(山県市、本巣市、瑞穂市、北方町、笠松町、岐南町)と連携協約を締結し、現在は連携中核都市圏ビジョンを策定中であります。今後とも議員として、災害に強く、安心安全なまちづくりに皆様とともにしっかりと取り組んでまいります。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとりまして、素晴らしい年でありますようご祈念申し上げますとともに、本年も地域の発展のため、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 黒野校区敬老祝賀会

九月十八日、今年は黒野小学校の運動会が雨で延期になり、敬老会と同じ日に行われました。運動会からは時折児童たちの歓声が聞こえてくる中、爽やかな雰囲気です、敬老祝賀会を開催しました。

夜来までの台風も去り好天の下、二五六名の出席がありました。岐阜市長、野々村連合会長、岐阜市会議員先生方の祝辞に続き岐阜市から記念品の授与、金婚式該当者(五十組)の発表と金婚記念品が贈られました。又、参加者全員がお楽しみ抽選会になると当たった人の喜びの声、外れた人のため息等、悲喜こももも賑わいました。最後は加藤喜代志さんによる謝辞があり盛大に敬老会は終わりました。敬老祝賀会実行委員会



### 黒野地域(中ブロック)防災訓練の変更

十月二十二日(日)実施予定の黒野地域(中ブロック)防災訓練は、台風二十二号の影響で中止となりました。

集合訓練は変更になり、十一月二十六日(日)黒野会館で避難所開設に伴う講演会を実施しました。自治会連合会全町内会長及び各団体長役員が参加し、防災士久世和明氏による岐阜市都市防災部発行「避難所運営マニュアル」の解説を聴講し、避難所についての知識を高めました。

講演終了後、岐北中学校校災害用倉庫や、連合会防災庫の備蓄品などと、資機材収納確認を行い閉会となりました。黒野自主防災隊



### 黒野会館まつり開催

台風接近で実施が心配されましたが、十月二十八日(土)・二十九日(日)の両日、「黒野会館まつり」を無事行うことができました。

展示発表・舞台発表共に、日頃のクラブ・講座・サークル活動の成果が十分発揮されて、参観された皆さんの感嘆の声がこちらこちらであがついていました。

「人権の標語」が入った押し花のしおり作りの体験をしたり、笑いヨガの体験で大きな声で笑ったり、岐阜大学の室内合奏団の皆さんのミニコンサートで懐かしい歌を口ずさんだり、

参観者おひとりおひとりが主役となつて、楽しく実りある「黒野会館まつり」となりました。

指導員 大塚豊子



### 黒野校区市民大運動会開催

黒野城研究会の皆さん



第三十六回黒野校区市民大運動会を小学校運動場で開催しました。運動場に各町内のテントがずらりと並び、幼児・小学生からお年寄りまで、応援や競技に参加され親睦を深めることが出来ました。

「緑組」が連覇の優勝おめでとうございませう。大会の運営に当たって頂いた、自治会・各町内体育委員・各種団体等の皆様のご協力を頂き誠に有難うございました。お礼申し上げます。体育振興会会長 笹田良司



# 黒野体育振興会

## 第二十五回 黒野校区 ブランドゴルフ大会

平成二十九年六月十一日  
五十六組二二四名参加  
団体

優勝

下鶴飼第三Eチーム

準優勝

下鶴飼第二Bチーム

三位

下鶴飼第四Aチーム

個人

優勝

白木 功(下鶴飼第三E)

準優勝 荒井定利(鶴飼団地B)

三位 宮田敏雄(第一千成E)



## 第二十六回 黒野校区 ブランドゴルフ大会

平成二十九年十月二十九日  
雨天中止

## 第三回 各種団体親睦 ブランドゴルフ大会

平成二十九年十一月十二日  
団体

優勝

卓愛会Bチーム

準優勝

白寿会Bチーム

三位

卓愛会Cチーム



## 第四十六回 黒野校区

### 歩け歩け運動大会

平成二十九年  
十一月二十三日  
三九〇名参加



# 黒野城と加藤貞泰公研究会

## 加藤貞泰公生涯の地

黒野の歴史を語る上で欠かせないのが織豊時代から江戸時代初期に存在した黒野城。

その一代限りの城主が加藤貞泰。これまで定説では貞泰は近江の国(滋賀県)の出身と考えられてきましたが、今夏に高野山にある貞泰の墓を「黒野城と加藤貞泰公研究会」が調査した結果、「生國濃州岐阜橋詰」の文字を確認。橋詰とは現在の岐阜市端詰町です。墓は貞泰が亡くなった直後に長男によって建てられたので信憑性が高いといえます。

黒野城のお殿様は地元出身の武将だったという新事実、これは加藤貞泰が治水事業や楽市といった善政を施したのは、自身の故郷である岐阜の地に対する愛着があったのではないかと、想像させる発見ではないでしょうか。

## 長良川おんぱく 二〇一七

### 「岐阜市三大古城のひとつ黒野城&富有柿ぞんまい！」

おんぱくプログラムナンバー一三五号で今年も開催しました。

当日は朝からの雨も散策開始のタイミングで止み、黒野城跡から史跡や神社などを、参加十四名の皆様とお手伝いの岐阜大学女子学生四名と共に黒野の町歩きをしました。

明善寺では貴重な寺宝や格天井絵をご住職の説明と共に見学しました。城跡の公民館に戻った後は、地域で収穫された富有柿を食べながら研究会員による紙芝居を鑑賞し、参加者にはお土産として、袋一杯の富有柿をお持ち帰り頂きました。



# 黒野子ども会 育成委員会便り

日頃より子ども会育成委員会の活動にご理解ご協力を頂きましてありがとうございます。

十二月二日(土)に第六回インリーダー研修を開催し、クリスマス会を行いました。

ビンゴゲームや、班ごとにケーキのデコレーションをして、美味しくいただきました。

四月からインリーダー研修が始まり、みんなでゲームや工作などをして活動してきましたが、残すところ閉講式のみとなりました。

役員一同、子どもたちの良き思い出となるよう努力して参りたいと思います。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



子ども会育成委員会会長 水井満寿美

## 黒野小学校 学校運営協議会、 文部科学大臣賞を受賞!

黒野小学校がコミュニティスクールに指定されてから8年目を迎えています。

その運営の中核である「黒野小学校学校運営協議会」がその地道で着実な歩みを評価され、文部科学大臣賞をいただく運びとなりました。

去る12月7日に、野々村文彦運営協議会長と、深尾雅人校長が文部科学省へ出向き、表彰状を受けてきました。これからも地域・家庭・学校が協働して、子ども達を見守り、育んでいきたいと思ひます。

黒野小学校長 深尾雅人





社協黒野支部では、研修旅行を7月5日(水)に実施、社会福祉法人飛騨慈光会「障害福祉施設飛騨うりす苑」を訪問し研修しました。飛騨うりす苑では、利用者ひとりひとりのニーズと個性を重んじ、重度の障害を持っていても個性的で生き甲斐のある生活が送れるような支援を目指しており、入所される方に対しては、全室個室を提供し、できる限り在宅生活に近い居住環境を提供しており、入浴設備も個浴・機械浴・大浴場を備え、利用者が障害の状態や希望によって様々な入浴が選べます。また、診療所を併設し医療依存度の高い障害者の日常生活を支えておられました。



障害者支援施設飛騨うりす苑で  
研修旅行を実施

# くろの 社協だより

第 32 号  
発行  
岐阜市社会福祉協議会  
黒野支部

五月町  
サロン

末広町  
サロン

いきいきサロン

本年度は平成医療短期大学の作業療法士によるいきいきサロンは、末広町で行われました。平成医療短期大学の授業の一環として

今川  
サロン

下鷺飼  
第4サロン

行われているので学位生たちの意気込みもあり大変有意義でした。五月町のいきいきサロンは例年のように行われておりました。第二千成団地のいきいきサロンはダンスをしておられました。

一人暮らし高齢者の集い

10月7日に「一人暮らし高齢者の集い」を自治会連合会の役員と民生児童委員の皆さんに協力して頂き西部保健センターの保健師、大野弥生さんの講演と黒野あそか苑の介護福祉士、後藤誠さんたちによる健康体操という内容で盛況に開催いたしました。また、今回も食改さんのお味噌汁を戴きました。



高齢者介護予防教室

社協では、黒野の皆さんが元気で長生きしていただきたいとの願いから、自治会連合会の役員と筋トレクラブの協力により、6月24日(土)には「高齢者介護予防教室」を西部保健センターの伊藤真千子さん、9月9日(土)には岐北包括支援センターの内山恵子さんの講演により、2回開催しました。



**赤い羽根共同募金**  
みなさまからのあたたかいご協力  
ありがとうございました。

**総額 155,500円**

平成二十九年度「日本赤十字社募金」「社会福祉協議会募金」「歳末助け合い募金」等に、各自治会をはじめ民生児童委員の方々のご協力により各法人、企業、商店に募金活動を行って頂き厚くお礼申し上げます。

●協賛協力企業商店様

- 芳悠会野々村医院、(株)ハイショッ
- プふじた、西村歯科医院、みなが
- わクリニック、(株)杉山興業、西部
- 大成牧場(北岡作二)、ナオミ美容
- 室、立山クリニック、GA設計事
- 務所、ひろせ内科、岐北クリニック、
- 小河建設(株)、堀川、合資会社山
- 源商店、黒野自動車、(株)マイン
- ド松井、平野薬局、味処貴久家、
- (株)たかさご、(株)むつみ、誠広会平
- 野総合病院、久世工業(株)、(株)ゲ
- ンコーポレーション、(有)岐阜大学前
- 不動産、寿司処勘兵衛、(株)さつ
- きや酒店、丸幸製菓(株)、国島建
- 設(株)、島部呉服店、三新ガラス(株)、
- (株)宇野商会、建友設備、(株)KA
- EDE、市川会計事務所、(有)棚
- 橋保険事務所、今井モーターズ、
- (有)武川電機、船戸屋、中部カーペッ
- トクリーニング、岐大建設(株)、喫
- 茶たいよう、華井プラ工業(有)、(有)
- 新茂重機、宇野靖子、三洋化学
- 工業(株)、ベルデンタルオフィス黒野、
- 新光電機工業(株)、戸川新聞店、
- 国島タバコ店(国島敏彦)、テル
- ミー、久世商事(有)、河合保険調
- 剤薬局、喫茶シャロム

(順不同敬称略)

## 第4回 黒野ラジオ体操会を開催

開催日 8月5日(NHK夏期巡回ラジオ体操会開催記念日)



平成29年の夏は、天候不順が続き開催当日も集合時刻ちかくまで霧雨模様で開催が心配されましたが、開始時刻には降り止み無事開催することができました。こんな状況でしたが小学生、ご父兄やご年配の方々およそ900名もの大勢の参加がありました。また、小学校の先生方も多数参加して頂きました。

今回もか  
んぼ生命様  
のご支援と  
ラジオ体操  
連盟の西林  
様に体操指  
導をして頂  
きました。

くろの  
まち協だより

第9号  
発行  
黒野まちづくり協議会  
事務局

## 夕涼み会が 開催されました。

7月30日(日)黒野小学校で夕涼み会が開催されました。一昨年は、小学校が夏休み期間の工事のため中止になったので、今回は待望の夕涼み会になりました。開始早々に屋台の前に楽しそうな笑顔の子ども達の行列が伸びました。

小学校PTA会、青少年育成市民会議等々各種団体が集まって、数ヶ月前から実行委員会を編成し、それぞれが協力し役割分担して運営に当たりました。また、70名もの中学生がボランティア活動として当日の運営に協力してくれました。今回からは黒野まちづくり協議会としても開催に全面的に協力することとし福祉・教育部会員も運営に参加しました。



### 第4回「黒野歴史探訪」

#### 古市場、今川、交人の史跡巡り

6月17日、第4回黒野歴史探訪を黒野城と加藤貞泰公研究会にお世話になり開催致しました。参加者はスタッフを加え64名と多くの方が郷土の歴史に関心を持っておられると感じています。

今回巡った史跡は多くとても全てを紹介することができませんが、記念写真を撮影した多福院は交人にあつて、明治の初期に黒野で最初に小学義校「含秀舎」がこの多福院を借りて開校したとのことです。今後も歴史探訪を通して郷土の歴史にふれる機会を設けていきたいと考えています。



### 安心・安全・防災部会活動

#### 「災害対応訓練」を実施

7月9日(日)小学校校庭、体育館および防災倉庫で災害対応訓練を実施しました。

この目的は、防災倉庫に保管されている防災資機材を実際に使用する訓練を行い災害に備えるものです。今回の参加者は、各町内の自治会長、自主防災隊総代、消防団、水防団、市民消防隊、まちづくり協議会の安心・安全・防災部会および福祉・教育部会で約100名でした。

参加者が実際に自分の手で組立や操作を体験して頂きました。また、今回、市民消防隊により防災貯水槽から体育館の前まで送水訓練を行いました。



#### 「避難所開設訓練・研修」を実施

11月26日(日) 黒野会館

災害が黒野地域で発生した場合には黒野会館に災害対策本部が設置されることになっています。今回、災害発生を想定して、黒野会館内の安全を確認した後、玄関を解錠し参加者が入館しました。そして、避難所開設について知っておくべき事柄や災害対策本部の編成について研修しました。

その後、岐北中学校に新設された防災倉庫を見学しました。



### 地域のホームページが充実

地域のホームページ「黒野まちづくり」は開設から2年目に入り新着情報欄(ブログ)が充実してきています。平均すると週に1件から2件の情報が発信されています。

また、最近の例では、市民大運動会の開催当日の早朝に、「本日の市民運動会を予定通り開催します」といった速報を流しています。「黒野まちづくり」で検索すればホームページが開きます。みんなさますようお願い致します。

